

【標準仕様】

商品名	荷姿	適用部位	適用下地	塗り厚の範囲	塗り面積
本当はしっくいを塗りたかった —その思い、かなえます—	20kg ペール缶	室内壁 天井	石膏プasterボード 合板	1.0~1.5mm	1mm厚で 約10㎡/缶

【下地の固定】よい塗り仕上げの基本は、下地となる石膏ボード・合板が動かないよう、しっかりと固定されることです。

木造下地での
石膏ボードの割り付け・張り方

- 柱・間柱の間隔は、455mmが基本。
- 釘・ビスの間隔は、壁150mm・天井100mm。
- 釘・ビスの長さは、ボードの2.5~3倍。
- 天井まで1枚で張れるサイズのボードがいい。
- 開口部の角に目地がこないようにする。
- 入隅には受け木を設け、固定する。

木造下地での
合板の割り付け・張り方

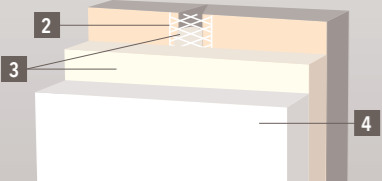
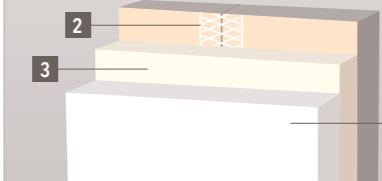
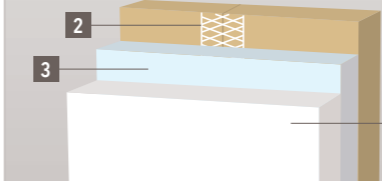

- 柱・間柱の間隔は、455mmが基本。
- 釘・ねじの間隔は、壁150mm。
- 釘の長さは板の2.5~4倍、ねじは板厚より+15mm。
- 天井まで1枚で張れるサイズのボードがいい。
- 開口部の角に目地がこないようにする。
- 入隅には受け木を設け、固定する。

直張り工法での
石膏ボードの張り方

- ダンゴの塗り付け間隔
周辺部:150~200mm
中間部床下1.2m以下:200~250mm、
中間部床下1.2m以上:250~300mm。
- ダンゴのサイズは、仕上げ厚20~25mmで、
たて150mm×よこ100mm。
- 開口部の角に目地がこないようにする。

【施工方法】本しっくの取り扱いについて

本しっくは、練り混ぜる必要のない材料です。容器を開けて即ご使用ください。
尚、水を含め他の材料は、品質が変わりますので一切混ぜないでください。

石膏ボード (ベベルエッジ・テーパエッジ)下地	石膏ボード (スクエアエッジ)下地	合板下地
		
1 下地の清掃とテープ養生 ボード表面のホコリ・汚れを除去し、 テープ養生を行ってください。	1 下地の清掃とテープ養生 ボード表面のホコリ・汚れを除去し、 テープ養生を行ってください。	1 下地の清掃とテープ養生 ボード表面のホコリ・汚れを除去し、 テープ養生を行ってください。
2 ファイバーテープ貼り ボード目地に、 ファイバーテープを貼り付けてください。	2 ファイバーテープ貼り ボード目地に、 ファイバーテープを貼り付けてください。	2 ファイバーテープ貼り ボード目地に、 ファイバーテープを貼り付けてください。
3 下塗り まず目地に本しっくを塗り込み、間をあけず すぐに本しっくで全面下塗りをしてください。 下塗りから30~60分後、乾燥具合をみて、 目地部やビス頭をはねてください。 本しっくの下塗り所要量 約0.7kg/㎡	3 下塗り 本しっくで全面下塗りをしてください。 下塗りから30~60分後、乾燥具合をみて、 ビス頭をはねてください。 本しっくの下塗り所要量 約0.7kg/㎡	3 下塗り NP-αで全面下塗りをしてください。 下塗りから30~60分 後、乾燥具合をみて、ビス頭 をはねてください。 
4 上塗り 下塗りの翌日以降、本しっくで下塗りを行った後、 追っ掛けて上塗りを行ってください。 また、必要に応じてパターン付けを行ってください。 本しっくの上塗り所要量 1.0~1.3kg/㎡ (仕上げによる)	4 上塗り 下塗りの翌日以降、本しっくで下塗りを行った後、 追っ掛けて上塗りを行ってください。 また、必要に応じてパターン付けを行ってください。 本しっくの上塗り所要量 1.0~1.3kg/㎡ (仕上げによる)	4 上塗り 下塗りの翌日以降、本しっくで下塗りを行った後、 追っ掛けて上塗りを行ってください。 また、必要に応じてパターン付けを行ってください。 本しっくの上塗り所要量 1.0~1.3kg/㎡ (仕上げによる)

出隅・入隅
について

- 出隅・入隅いずれも、ファイバーテープを貼ってください。
- 出隅で、石膏ボードの切断面が露出した場合は、NPシラック3倍液を塗布して乾燥させてください。
- 出隅に、合板の切断面は出ないようにしてください。この場合は、出隅に堅木もしくは木質コーナー材を使用してください。

施工上の注意

- 室温が5℃以下の場合は、施工を見合わせてください。
- 施工前には必ず試し塗りを行い、仕上がりや乾燥具合、仕上げ方等の確認を行ってください。
- 製造年月日を確認し、製造日から12か月以上のものは使用しないでください。
- 本しっくが杉板のような無垢板と触れると、板が黒く焼ける恐れがあります。無垢の杉板等の周囲を塗る場合は、万全な養生を行ってください。
- 凍結厳禁です。凍結すると、使用できなくなります。
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律、並びに都道府県条例等に基づき処分するか、許可を受けた処理業者に委託してください。

お問い合わせは

【製造元】
本社・工場 / 栃木県佐野市多田町188-2
TEL:0283-62-6511(代)
FAX:0283-62-8851
日本プaster株式会社

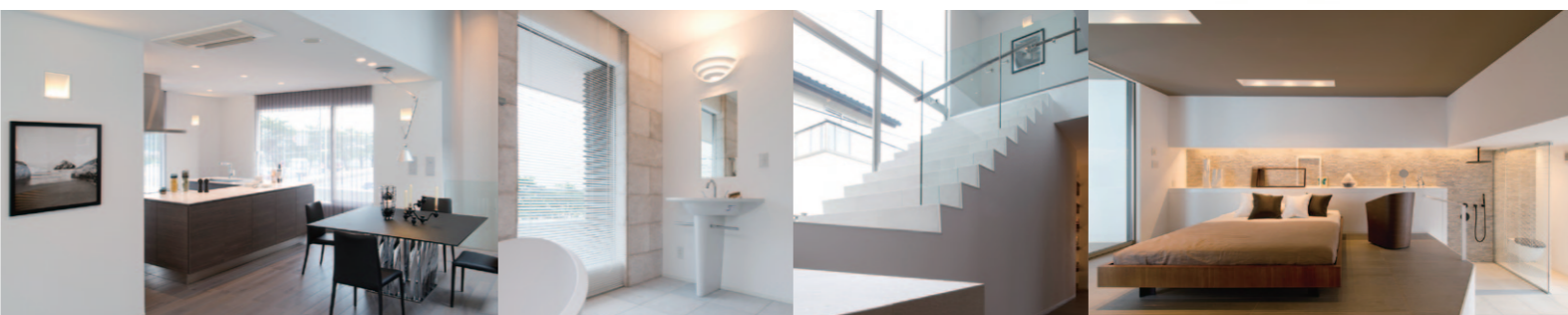


本当はしっくいを塗りたい。
でも、壁紙が無難かな...と
お思いのお客様、
ためらうことなくどうぞ、
「しっくい」をお選びください。

左官用しっくい【内装材】

本当はしっくいも塗りたかった
その思い、かなえます

ずいぶん長い言葉ですが、正真正銘、これが商品名です。
商品名が覚えにくいとお思いのお客様は、略称の『本しっ』とお呼びください。



住めば違いがわかる、「本しっ」の壁。自然素材の心地よさ、やさしさを実感してください。



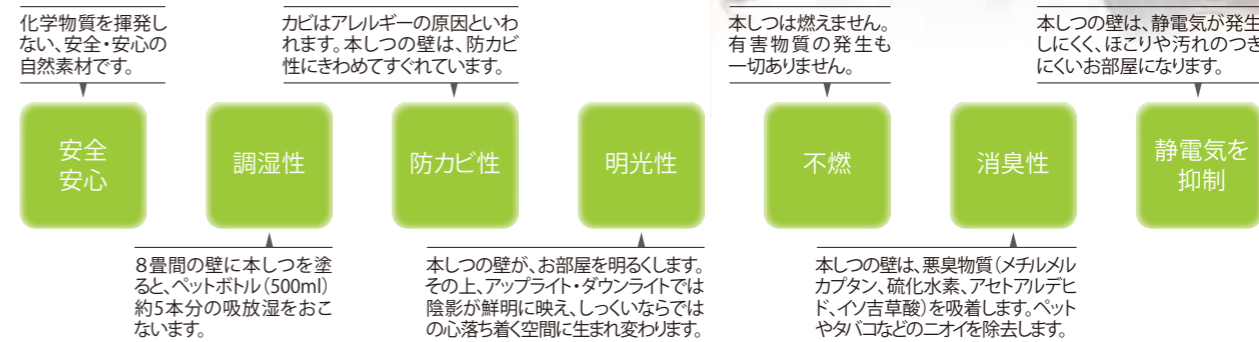
Hontouha SHIKKUI wo Nuritakatta sono Omoi Kanaemasu



本しつの壁は、山から生まれた自然素材。だから、フローリングや梁などの木質素材やこだわりの家具、暖炉とよくマッチし、それらを引き立てます。音響スタジオでも使用されるほどの反響の良さやお部屋の明るさも魅力。

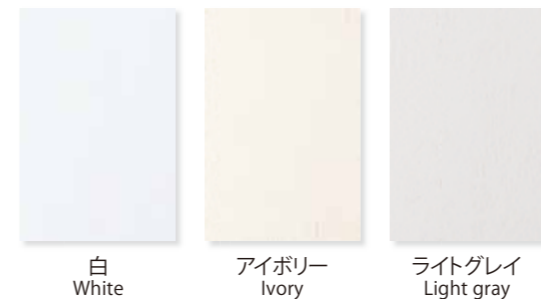
「本しつ」のすぐれた機能性

人間は1日に約20kgの空気を吸うとされています。仮に、1日、18時間を家の中で生活していると仮定すると、約15kgの室内空気を吸っていることとなります。だからこそ、お部屋の中で最も面積を占有する壁や天井こそ、すぐれた機能性をもつ本しつをお薦めします。



Colors [本しつの色]

本しつは、しつこいならではの白系3色です。光沢はできません。



Pattern [本しつの仕上げ]

左官の仕上げ方によって、4つの仕上げができます。実物見本を見てお選びください。



どんなスタイルのお部屋にもしつこり合う、「本しつ」の壁。

洋室にも和室にも、カントリーにもモダンにも、どんなお部屋にもしつこり合う「本しつ」の壁。

それは、シンプルで、シックな素材だから。

自然素材ならではの澄んだ質感そしてすぐれた機能性は、人間の五感にもカラダにもやさしく感じられます。

大切な家、大切な家族が集うお部屋を、「本しつ」でくるんでみましょう。

家に入ったとき、「空気おいしい、きれい」、「この部屋、なぜか気持ちいい」

そんな実感を得られる家にしませんか。

What is SHIKKUI?



しつこい(漆喰)とは…

石灰石を焼成・消化してできた消石灰とのり、繊維を混ぜ合わせてできた、塗り壁材料のことをいいます。国内ではお城や土蔵の白壁が有名です。海外では世界遺産のアレバロベッコロやエーゲ海に浮かぶ白亜の白壁、あれがしつこいです。本しつの石灰石は、2.5~3億年前のサンゴ礁が、地殻変動によって隆起し、栃木県佐野市で採掘されたものです。

価格×品質でお考えください。

「しつこいって、高いんでしょ?」とお思いのお客様、ご安心ください。壁紙並みの価格とはいきませんが、実は!本しつは思うほど高くありません。工事を短縮でき、住まれる方だけでなく施工される方にもやさしい本しつだからこそ、「えっ!この値段でしつこい壁・天井ができるの?」と感じていただけるはず。壁・天井内装全体に本しつの施工をお薦めします。

本しつの壁は、お手入れが楽なんです!

- ポロポロこぼれません!**
本しつの壁は、丈夫です。ポロポロこぼれるようなことはありません。
- 猫の爪とぎはできません!**
壁紙と違い、猫の爪とぎができませんので、爪とぎで壁が破れたり削れる心配はありません。
- 汚れやほこりが付着しにくい!**
静電気が発生しないので、汚れやほこりが付着しにくいのです。
- もし汚れても大丈夫!!**
ちょっとした汚れはプラスチック製消しゴムで消すことができます。軽く水拭きすることも、問題ございません。少々しつこい汚れはサンドペーパー180番程度で軽くこすると、簡単に除去できキレイになります。ソースやお醤油等を壁に掛けた場合は、キッチンハイターをきれいな雑巾に湿らせ壁を拭いてください。除去できます。